

学習成果を実生活に還元する  
総合的な学習の時間

## 健康な生活を目指した探究活動を 協同的に取り組む児童の育成

～自分の願いを他者へと伝える体育的活動や言語的表現を通して～

総合的な学習の時間班 飯田 稔 (小学校教諭)

いろいろなことができるのが、総合的な学習の時間。調べたことをまとめて発表する。だけど、それだけではなくて、自分たちで学習してきたことを、まわりの人に広げて、実生活に生かしてもらいたいと思うのですが…。



そこで、課題を解決するための4つの段階を設定しました…。

ふれる  
・つかむ

課題をとらえる

- 健康チェック
- 50m走
- 水泳検定
- 予防のすすめ
- ウェビングマップ

○養護教諭による専門的な指導や健康についてのイメージを広げる活動を取り入れました。  
○児童が健康について多くの観点から考えられる機会を多く作っていきました。

追究する

情報の取り出し・収集

- テーマを決めよう
- 図書室に行こう
- 園児との体育的交流
- 校外学習でインタビュー

○班でテーマを決め、児童は協同的な探究活動に取り組みました。  
○児童は、班ごとに体験的な活動やインタビューをするために、校外学習に出かけました。  
○児童は、幼稚園児と体を動かして交流しました。

まとめる

整理・分析・思考

- 必要なことだけを整理してまとめる
- グループごとの発表
- 発表の振り返り

○児童は、協同的な探究活動で得たものから必要な事柄だけ整理してまとめました。  
○児童は、各班ごとに模造紙や画用紙、模型等を用いて、分かりやすく発表しました。

広げる  
・生かす

表現・啓発

- 「健康カルタ」作成
- 幼稚園児との「健康カルタ」会開催

○児童は、言語的表現を通して取り組んだ学習成果物として「健康カルタ」を作りました。  
○探究的な学習から形成された児童自身の願いを伝え、他者に啓発するねらいから幼稚園児と健康カルタ会を開きました。

協  
同  
的  
な  
探  
究  
活  
動



幼稚園の子たちにも親しみやすい44枚の「健康カルタ」が完成しました。健康カルタ会を通して、健康な生活への願いを伝えることができました。多くの人たちに健康カルタにふってもらい、健康的な生活について考えてもらいたいです。

担当指導主事 義務教育研究係 田口 真澄

